

- ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。
- 組み立てる前に電源を入れないでください。
- 照明器具の取付け及び修理は、必ず電気工事店等の専門家にご依頼ください。

⚠ 警告

火災の恐れがあります。

- ・指定ワット数以上の電球は取り付けないでください。
(指定電球は器具に表示してある電球シールを確認してください)
- ・不安定な取り付けは禁止。
- ・可燃物をかぶせたり、近づけたりの使用は禁止。

⚠ 警告

やけどの恐れがあります。

- ・点灯中や消灯直後の電球には触れないでください。

不適当な取付けにより発生した故障や事故について、当社は責任を負いません。

38.3 Round

ランプ :<キセノン球仕様>
キセノン球 12V-10W
※LED球は使用できません。

<LED球仕様>
LED球 12V-1.5W
※キセノン球は使用できません。

ソケット :G4

使用電圧 : AC 100V

周波数 : 50Hz / 60Hz

質量 : 約8kg

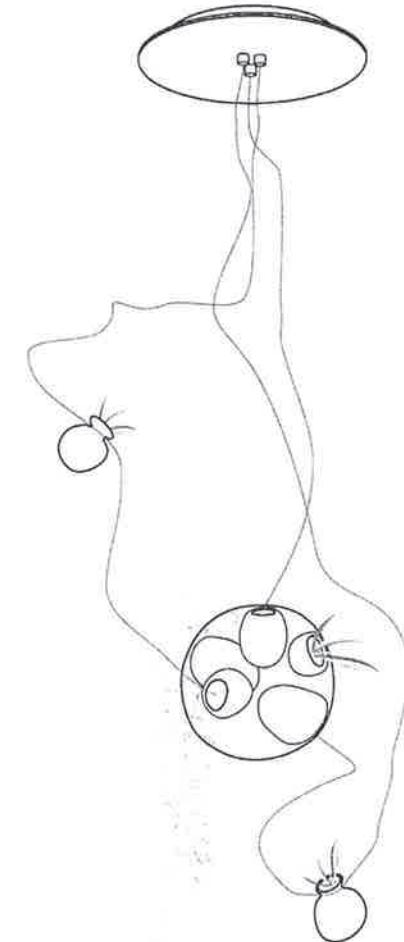
調光 :<キセノン球仕様>
販売店にご相談ください。

<LED球仕様>
調光不可

!重要!

※ランプはこの器具の専用球です。交換の際は販売店でご購入ください。

※キセノン球仕様とLED球仕様は互換性がありません。



38.3
Round

Design by Omer Arbel
INSTALLATION INSTRUCTIONS

ボッティ 日本総代理店

Studio NOI
スタジオノイ株式会社

107-0062 東京都港区南青山2-18-2
竹中ツインビル B wing 2F
Tel. 03-5843-0260 Fax. 03-5843-0270
studio-noi.com

BOCCI
Vancouver
Berlin

⚠ 注意

工事の際には必ず電源を切ってください。

⚠ 重要

この照明器具の重量は約8kgあります。天井の材質や構造に従つて適切な処理を必ず行ってください。

取付け部の強度が不十分な場合によって起こる事故は責任を負いません。

< 1 >

フランジ本体から取付プレートを取り出してください。

< 2 >

天井面の取り付け部は、器具重量に耐えられる強度を確保してください。取付プレートを天井の取り付け位置にしっかりと固定し、1次側のケーブルを出しておいてください。(図②)

< 3 >

フランジの中の2次側と1次側を結線してください。(図③)

< 4 >

フランジボックスの中にトランスをきちんと納めてから、3本のネジでフランジを取付プレートにしっかりと留めつけます。(図④)

< 5 >

丸くなった銅ケーブルを長さに従つて分けてください。(図⑤)

< 6 >

両手で銅ケーブルの巻きを、非常に注意深くほどいてください。その際、ゆっくりと、注意深くほどかないと、ケーブルは折り目がついてしまい、一度、折り目が付いてしまったケーブルは元にはもどりませんので、ご注意ください。(図⑥)

< 7 >

一番短い銅ケーブルに電球を取り付けます。銅ケーブルのピンプラグをフランジのピンジャックに差し込み、プラグカバーをねじ込んで固定してください。(図⑦)

⚠ 注意

電球は素手で触らないでください。

< 8 >

銅ケーブルの先端をシェードに差し込み、キャップを回してシェードを取り付けてください。(図⑧)

< 9 >

残りのケーブルを両手を使って、ねじれを作らないように、ゆっくりと曲げてください。(図⑨)

< 10 >

1本のケーブルには1つのポットを取り付けてください。

ポットを取り付ける場合には、まず、ゆっくりと、直径約13cmの輪を好みの場所に作り、ポットをその輪の中に入れて、輪を引き締めてください。

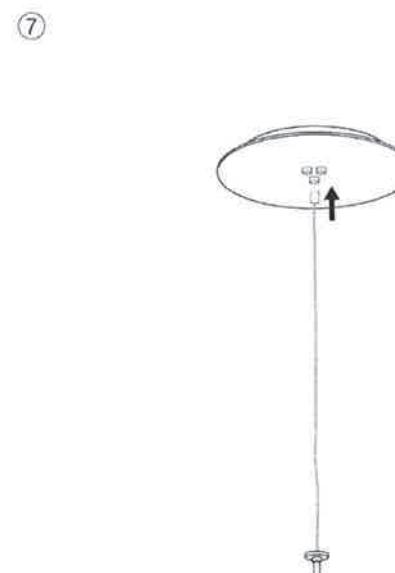
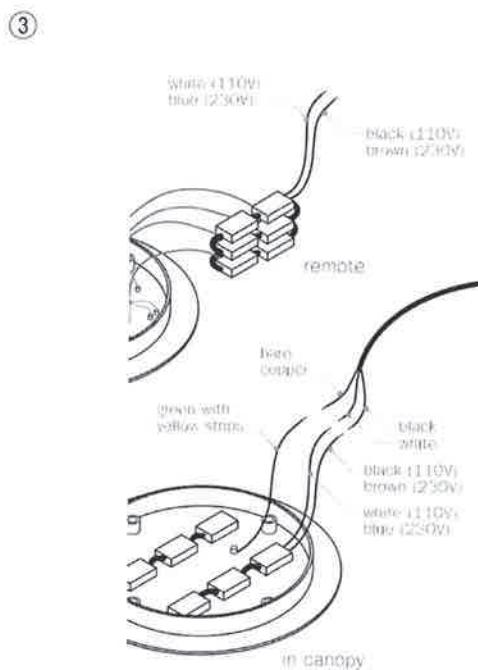
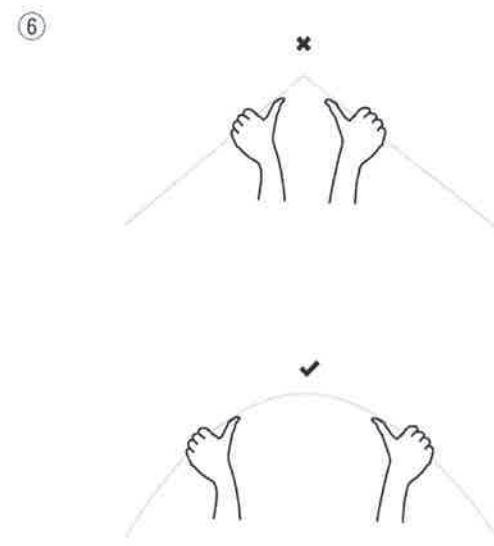
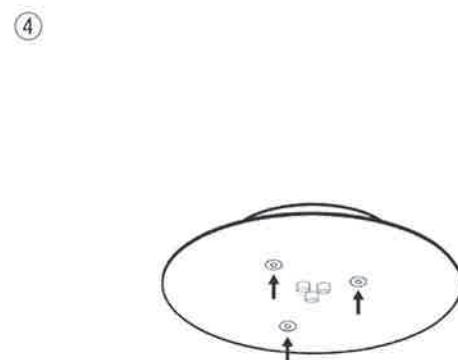
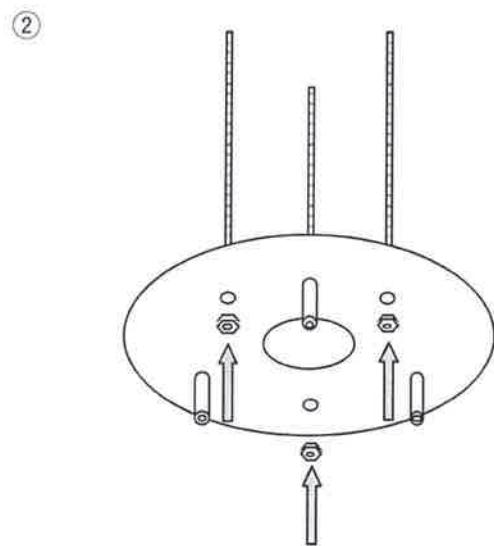
その際、ポットのガラスの縁を使うと上手くできます。(図⑩)

< 11 >

ポットの取り付けが出来たら、まず電球を取り付けて、その後、<7><8>と同様に銅ケーブルをフランジに取り付け、シェードを取り付けます。図のように2個のポットを取り付け、ペンダントに接続します。(図⑪)

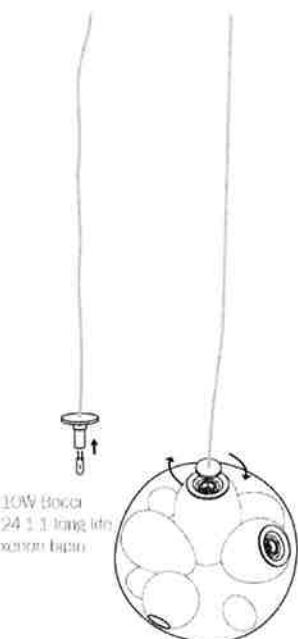
< 12 >

ポットに植物を入れます。最後にポットの位置を好みの位置に調整してください。(図⑫)

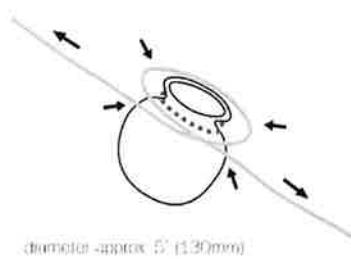


※トランスの電線は白黒(または茶青)が一次側です。

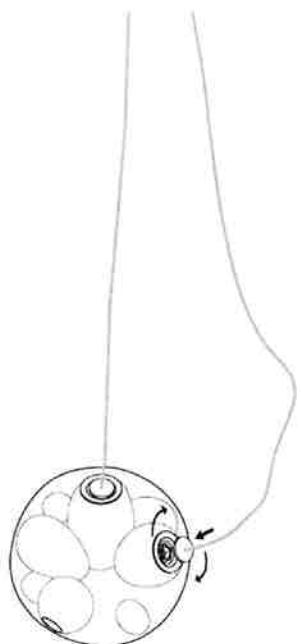
⑧



⑩



⑪



⑨

